

- 02 市長へのはがきに
お答えします
- 05 公共交通ニュース
みんなで守る～路線バス～
- 12 新型コロナワクチン情報

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、掲載している内容は変更・中止もありえますので、必ずご確認ください。



ハッシュタグ
今年は「# あさくら桜」で
お気に入りの桜の写真を投稿してね！



▲『さくらマップ』イメージ図

▲杷木志波(高山)(令和2年4月撮影)

桜の鼓動を感じて——。 市内の桜の名所ガイド『さくらマップ』完成！

桜の開花が待ち遠しいこの季節。市内では、ゆっくり散策しながら見物ができる桜の名所がたくさんあります。マップを持って、あさくらの隠れた魅力を掘り起こしてみたいはいかがでしょうか。

■マップ配布場所…公共施設(本庁、各支所、ピーポート甘木など)、あさくら観光協会、秋月博物館、もやい広場、サンライズ杷木、道の駅原鶴ファームステーションバス口、三連水車の里あさくら、秋月市場、原鶴温泉旅館組合など



▲市ホームページでも紹介しています



▲『さくらマップ』にも記載している筑後川沿い(長洲)の住安桜(令和2年4月撮影)



から、皆さんに親しまれる広報紙を目指します。

河川沿いに桜並木の散歩道を

●市内の河川(佐田川、小石原川、桂川など)沿いに桜の木を植えて、散歩道の整備をお願いします。

【回答】佐田川は国、小石原川・桂川は県が管理する河川です。これらの堤防に新しく樹木を植えることは、河川管理の理由からとても難しくなっています。また、河川沿いの市道上に桜を植える場合でも、河川区域内であれば国や県の許可が必要となります。現在、街路樹の維持管理費がひっ迫しているという課題もあります。

しかし、市内にはゆっくり散歩しながら見物できる桜の名所はたくさんあります。表紙で紹介している『さくらマップ』をぜひご利用ください。市ホームページでは、主な名所の開花情報を発信しています。

●3年前に引越してきました。自然豊かな歴史あるこの市民になり、誇らしく思いますが、市を代表する観光資源が不足しているように思います。そこで、この朝倉市を「水車の郷」として振興できないかと考えます。菱野の三連水車だけでは弱い。全国や海外からも作品を募って、河川に個性ある水車をつくり、ゆくゆくは「朝倉水車めぐり」が貸出自転車できないものかと思っています。

【回答】水車群は、筑後川から水を取水する「山田堰」や農業用水路の「堀川用水」とともに世界かんがい施設遺産に登録されるなど市の重要な観光資源の一つとして認識しています。

市では、新たに観光拠点を作るのはなく、既存の観光拠点(3つのダム、秋月、平塚川添遺跡公園など)を「水」というテーマで結び付けて、回遊させる仕組みづくりを検討しています。貸出自転車も、

「朝倉水車めぐり」を観光資源に

皆さんからの「市長へのはがき」にお答えします

今回は、68件のご提案やご意見をいただきました

広報あさくら令和2年11月15日号で実施した「市長へのはがき」に、たくさんの提案や意見をいただきありがとうございました。お寄せいただいた提案・意見はすべてこれからのまちづくりの参考とします。その中から、一部を紹介します。

※いただいた提案・意見などへの個別の回答は行いません。

※紙面の都合上、趣旨を変えずに文を一部変えたものや割愛したものがあります。

問 市人事秘書課広報統計係(☎22-1117)

市長

公共料金の支払いをキャッシュレス決済に

●上下水道料金や各種税金など公共料金の支払いを、クレジットカードやPayPayなどキャッシュレス決済でできるようにしてほしい。クレジットカード決済できる市もあるようです。払い忘れも減ると思いますし、忙しい時でも自宅から外出せずにスマホひとつで支払えますので、お願いします。

【回答】公共料金のコンビニ納付、QRコード決済の導入について、令和2年12月議会でも可決され、準備を進めています。運用開始は、令和4年4月を予定しています。クレジットカード決済は、手数料負担の課題があり、費用対効果を考慮しながら検討していきます。

図書館の収蔵庫の拡充を

●図書館の収蔵庫が満杯になっていると聞きました。収蔵スペースがなければ、新しい図書を入手することができず、図書館機能がストップしてしまいます。これからも時代に応じた図書館となるように収蔵庫を増設されるように望みます。

【回答】市内3つの市立図書館の増設等の予定はありません。各館内のスペースを効率よく活用するようにしています。

視覚言語の普及を

●コロナ禍で、飛沫感染の心配がない手話への関心が高まることを期待しています。手話奉仕員通訳士の養成とは別に、健聴者間でサインジェスチャーで会話する環境形成を市民参加で検討できないでしょうか。斬新なアイデアも生まれ、機運も高まるかもしれません。まずは職場や家庭で30語からはじめ、音声と視覚言語を使い分ける生活を楽しむこともできると思います。

【回答】視覚言語での会話もコミュニケーションの手法の一つであると考えます。しかし、新たな言語を生み出すことは、作成や周知に時間がかかるため、市では、既に言語として成立している手話への周知・理解推進に力を入れていきたいと考えます。市福祉事務所では実施している「手話を学ぶ講座」を窓口に、手話奉仕員養成講座へ参加者を増やすための取組を行っています。

※「視覚言語」とは、視覚を利用する言語。手話のほか、文字、動作・表情語、点字、手旗信号などがあります。

新たなサービスとして、収蔵庫の必要がない「電子図書館サービス」を3月10日から開始し、インターネットで電子書籍が借りられるようになります。多様な電子書籍をそろえたので、ぜひご利用ください。

※詳しくは、広報あさくら3月1日号「図書館だより」や市ホームページへ。

▲図書館ホームページはこちら

広報あさくらを月1回の発行に

●現在、広報紙が月2回発行されていますが、月1回で十分だと思います。紙質やカラー印刷など、節約できることがもつとあると思います。

【回答】広報紙には、必要な情報を市民の皆さんに分かりやすくお届けするという役目があります。発行を月1回にした場合、一定の経費削減効果は考えられますが、1号あたりのページ数が増えることや、発行間隔が空くなどの課題もあります。これらの両面を見ながら、月によって1日・15日合併号を発行していますが、パソコン・携帯電話の普及、ホームページやメールなどの急速な浸透も考慮し、引き続き月1回の発行を検討していきます。また、今後もたくさんの人に読んでもらうための工夫と、経費削減に努めます。

児童・生徒の通学路の安全確保を

●通学路で登下校中に子どもたちがはみ出て危ないです。通学路の線をきれいに引いてほしいです。

【回答】通学路の安全確保は、各道路管理者(国・県道は県、市道は市)と小中学校、市教育課、地域コミュニティなどと協議を行い整備を進めています。具体的な場所など、地元区会長を通じて地元の総意として提案してください。

また、市道における通学路は、信号や標識、横断歩道、路側帯ライン、グリーンゾーン設置などさまざまなあります。市全体での優先順位(危険度や事故の有無、施工内容など)により施工します。今後、安全で安心できる通学路の環境改善を関係機関に要望していきます。あわせて児童・生徒への交通指導を推進していきます。

意見が多かった「路側帯」や「横断歩道」、「道路改良」などは地域の総意が必要です。まずは地元区会長へご相談ください。



朝倉市公共交通ニュース

第43号



みんなで守る公共交通 ～路線バス～



今のままでは、路線バスを維持するのが難しい

私たちの生活の移動を支えてくれる「路線バス」。しかし、路線バスの利用者数は年々減少し、現在の運行を維持することが難しくなっています。運行への市の財政負担も増加傾向です。加えて、運転士不足も深刻です。運行事業者は、効率的な運行の努力をしていますが、それだけでは限界があります。バスを維持するためには、皆さんの積極的な利用が必要です。今は不自由をしていなくても、将来必ず訪れる「マイカーを手放したときの自分や家族」のため、まずはバスに興味を持ち、うまく生活の中に取り入れてみませんか。

👍 路線バスのココがいい！

- 1. 目的地まで自由時間**
本を読んだり、勉強したりできます。また、渋滞の中を自分で運転しなくても良いです。
- 2. 運動不足解消**
自然と歩くことが増えるので、健康が気になる人にもおすすめです。
- 3. 経済的**
車の維持費が0。駐車場を探す手間や駐車料金もかかりません。
- 4. 環境にやさしい**
それぞれが車で出かけるよりも、地球にやさしく、エコです。

【市内を走る路線バス】



▲写真は(左から)西鉄バス甘木博多駅線、西鉄バス小石原線・宝珠山線、甘木観光バス(田主丸線・秋月線)、甘木市街地循環線

- 西鉄バス**
 - ① 甘木博多駅線(系統 400)[甘木営業所～博多駅]
 - ② 甘木幹線(系統 40)[甘木営業所～ JR 二日市駅(朝倉街道駅)]
 - ③ 甘木幹線(系統 40、41)[杷木～ JR 二日市駅(朝倉街道駅)]
 - ④ 小石原線・宝珠山線 [杷木～宝珠山、小石原]
- 甘木観光バス**
 - ⑤ 田主丸線 (甘鉄甘木駅～田主丸中央病院)
 - ⑥ 秋月線 (甘鉄甘木駅～野鳥)
- 甘木市街地循環線 (甘木観光バス)**
 - ⑦ 甘鉄甘木駅を起点に甘木市街地を循環

市内を走る路線バス運転士募集 —あなたの運転で地域の公共交通を支えてみませんか—

バス運転士の不足が深刻な問題となっています。市内を走る路線バスについても例外ではなく、便の維持にも関わる大きな問題です。※大型第2種運転免許が必要。未取得でも、取得支援制度がある会社もあります。詳しくは下記連絡先または各社ホームページへ。
・西鉄バス (☎ 092-734-1341)
・日田バス (☎ 0973-23-3105)



甘木鉄道と西鉄甘木線 3月13日(土) からダイヤ改正

・甘木鉄道は、土曜日ダイヤと日曜日・祝日ダイヤを1つにし、休日ダイヤとして運行します。詳しくは甘鉄(☎ 23-1111)またはホームページへ。
・西鉄電車は、日祝ダイヤを新設し、平日ダイヤ、土曜ダイヤ、日祝ダイヤの3種類のダイヤで運行します。詳しくは西鉄お客さまセンター(☎ 0570-00-1010)へ。



▲甘鉄時刻表



▲西鉄時刻表



●以前から不燃ごみ収集は月一回あっていますが、平日もあり、持っていく側も仕事の都合などで大変です。家で不燃ごみを置くスペースもなく、収集に行けないこともあります。不燃ごみの指定袋での回収をお願いします。また、エコステーションを設置してほしいです。自分たちでいつでも持参して、分別して捨てられる場所を数カ所設置していただければいいです。

【回答】
日ごろから、ごみ収集にご協力いただきありがとうございます。資源物・不燃物は、甘木・朝倉・三井環境施設組合が運営しているサン・ポットで処分をしています。そのため、組合に加入する朝倉市・筑前町・東峰村・大刀洗町・久留米市・北野町では、現状の収集方法となっています。指定袋による回収は、経費の大幅な増加が見込まれるため、全市町村の意思統一による収集方法の変更は難しいです。また、地域の分別収集にごみを出せない場合は、平日と毎月第3日曜日に直接サン・ポットへ持ち込むこともできます。さらに、新聞・雑誌・段ボール・アルミ缶・ペットボトル・食品トレイ・紙パック・卵パックは市内の店舗回収協力店(スーパーなど)に持ち込むこともできます。



▲協力店は市ホームページで確認できます

●「卑弥呼ロマンの湯」のケアプールが3月で廃止される話を聞き、ショックを受けています。水中自動歩行機はここにしかありません。膝、股関節の悪い人は路上を歩くことが困難でも、水中自動歩行機では何千歩も容易に歩いて足腰を鍛えることができます。高齢者の健康増進、生涯現役を目指す医療費削減のためにも、何とか水中自動歩行機をこのまま残していただきたいです。

【回答】
平成16年に開設した市健康福祉館「卑弥呼ロマンの湯」は、今後も管理運営を継続するため、建築保全調査や経営診断、アンケート調査を行い、施設整備、経費削減などを検討するとともに、市民の皆さんの代表からなる市健康福祉館あり方検討委員会でもさまざまな意見をいただきました。

市ではこれらを踏まえ「今後の管理運営の基本方針」を策定し、令和2年9月と12月定例会議で、本館施設の管理運営を直営から指定管理者へ移行することや、使用料の改定、大規模改修工事などが可決されました。

この基本方針の中で、健康増進を含む多目的に多くの皆さんが利用できるよう、ケアプール室や水中自動歩行機などを廃止し、フロア(床張り)とするものです。なお、水中歩行訓練は、甘木B&G



令和元年度に福祉の行政職員や障がい福祉サービス事業所で構成されている就労支援部会でネギ揃えの体験会を行いました。令和2年度は、イチゴのパック詰めの見学会を予定(新型コロナウイルスの感染状況によっては中止の場合あり)しており、農福連携を進めているところです。障がい者の農業分野での活躍の場は増えていくと思われます。関係機関と連携を取りながら、社会参画を実現する農福連携を推進するため、今後も体験会や見学会を行いながら、さらなる推進を目指します。

●農福連携のさらなる推進をお願いします。

【回答】
令和元年度に福祉の行政職員や障がい福祉サービス事業所で構成されている就労支援部会でネギ揃えの体験会を行いました。令和2年度は、イチゴのパック詰めの見学会を予定(新型コロナウイルスの感染状況によっては中止の場合あり)しており、農福連携を進めているところです。障がい者の農業分野での活躍の場は増えていくと思われます。関係機関と連携を取りながら、社会参画を実現する農福連携を推進するため、今後も体験会や見学会を行いながら、さらなる推進を目指します。

海洋センターのプールに専用のコースがありますので、ご利用ください。



広報紙で紹介しきれなかった提案や意見は、市ホームページに掲載しています

「トップページ」⇒「広聴」⇒
「令和2年度 市長へのはがき」
※平成29年度分から確認できます。



▲こちらから見ることもできます

